

## 日商珠算検定試験 受験者への注意

1. 試験開始時刻を間違えないように注意してください。時間に遅れると原則受験できません。
2. 受験者は、試験開始時刻までに入場し、指定された席につくこと。
3. 受験するときに持参するもの。
  - (1) 受験票 (2) 筆記用具 (3) そろばん
  - (4) 氏名、生年月日、顔写真のいずれも確認できる身分証明書（運転免許証、旅券（パスポート）、社員証、学生証など）。ただし、小学生以下の方は必要ありません。
4. 答案記入上の注意
  - (1) 答は、定められた欄の中に、はっきりと書くこと。
  - (2) 答の1の位又は円の位以上には、3位ごとにコンマ「,」を付けること。
  - (3) 無名数の答は、次の例のように書くこと。

(例) 0.25 1,427.39 2,905,406
  - (4) 端数処理をした無名数の答は、次の例のように書くこと。

(例) 少数第3位未満の端数を四捨五入したとき。

そろばん面	答
0.4595	・・・0.460 0.46
5.2004	・・・5.200 5.2(5.20とは書かないこと。)
  - (5) 端数処理をしなかった無名数の答は、次の例のように書くこと。

そろばん面

0.45	・・・0.45	.45 (0.450 又は .450 とは書かないこと。)
5.2	・・・5.2	(5.20 又は 5.200 とは書かないこと。)
  - (6) 名数の答は、次の例のように書くこと。

(例) ¥9,528 ¥9,528. ¥9,528<sup>-</sup> 9,528

( ¥9,528.0 ¥9,528¥ ¥9,528 円 9,528¥のような書き方はしないこと。)

[注] 答の頭には、円の記号(¥)を付けるのが原則であるが、付けなくてもよい。
  - (7) 答を縦に書いたり、二段に書いたりしないこと。
  - (8) 答を書き直す場合は、その答の全部を横線で消して書き直すこと。
  - (9) 答を書き直す場合は、定められた欄の中に書けないときには、欄外に書いて、答の頭にその問題の番号を○又は( )で囲むか、その欄又はその問題と矢印で結んで書くようにすること。
  - (10) 答を二つ以上書いたり、同じ数字やコンマ、小数点でも二重に書いたり、なぞったりしないこと。
  - (11) コンマや小数点は、数字の間に書き、数字に触れたり、数字に重ならないようにすること。
5. その他の注意
  - (1) 計算開始の合図があるまでは、文鎮・下敷きなどを用いて、計算の準備をしないこと。
  - (2) 計算開始の合図があるまでは、問題用紙を開かないこと。
  - (3) アラーム時計を使用するときは、音を出さないようにすること。
  - (4) 受験票を紛失したり、忘れたりした場合は、試験当日、試験開始前に再交付を受けて受験すること。
  - (5) 携帯電話の電源は完全に切れるようにしておくこと。